

世界のしょうない音楽 ワークショップ 参加者募集

めざせ、世界にひとつのオーケストラ！
音楽の経験がなくても、大人でも子どもでも、
だれでも参加できます！

【会場】

大阪音楽大学（大阪府豊中市庄内幸町1-1-8）F号館434教室

【日時】

- 1回目 2023年12月1日(金) 18:30～20:00 ラテンのリズムで遊ぼう
- 2回目 2023年12月8日(金) 18:30～20:00 リズムに合わせて音を出そう
- 3回目 2023年12月11日(月) 18:30～20:00 リズムに合わせて曲をつくろう
- 4回目 2024年1月11日(木) 18:30～20:00 体を揺らしてアンサンブル1
- 5回目 2024年1月13日(土) 18:30～20:00 体を揺らしてアンサンブル2
- 6回目 2024年1月21日(日) 13:30～15:00 本番目指してリハーサル
- 本番 2024年2月3日(日) 「世界のしょうない音楽祭」(午前リハーサル)

【定員】

40名（先着順）

【参加費用】

無料

※音楽祭終了後、編集した動画をYouTubeにて公開します。
お申し込みされる際は必ず裏面の**【注意事項！】**をご確認ください。

主催：豊中市 共催：公益財団法人 日本センチュリー交響楽団、学校法人 大阪音楽大学



世界の しょうない 音楽祭

T o y o n a k a C i t y S
J a p a n C e n t u r y S y m p h o n y O r c h e s t r a
O s a k a C o l l e g e o f M u s i c



豊中市のみなさん、
日本センチュリー交響楽団、
大阪音楽大学でつくる音楽祭

今回は記念すべき10回目!



2024 **10th**

2月3日(土)

開場14:00 開演14:30

会場

大阪音楽大学
ミレニアムホール



ワーク
ショップ
参加者募集

主催：豊中市 共催：公益財団法人 日本センチュリー交響楽団、学校法人 大阪音楽大学

世界のしょうない音楽祭

豊中市のみなさん、
日本センチュリー交響楽団、
大阪音楽大学でつくる音楽祭

第1部 「ラテンのリズムに乗せて♪」

知っている曲をラテンのリズムに乗せるとあら不思議！踊り出したくなっちゃうよ！

【出演】野村誠、渡邊未帆、小島剛、豊中市内で活動する音楽団体、
大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻生ほか

第2部 「世界のしょうないワークショップオーケストラ」

庄内から世界へはばたくオーケストラ！

お家にあるものや世界の楽器を使って音を奏で、みんなで音楽を作ります♪
ワークショップを通して制作した野村誠作品を世界初演！

【出演】野村誠、ワークショップ参加者（参加者募集！）、
日本センチュリー交響楽団メンバー／池原衣美（ヴァイオリン）、巖崎友美（ヴァイオリン）、小川和代（ヴァイオリン）、高橋宏明（チェロ）ほか、
大阪音楽大学教員&卒業生／井口淳子、田中峰彦（シタール）、小林江美（バリ・ガムラン）、上田牧子（ヴィオラ・ダ・ガンバ）、平山泉心（尺八）、饗庭凱山（尺八）、野口弘（ギター）



野村誠 NOMURA Makoto

1968年生まれ。作曲家、鍵盤ハーモニカ奏者、ピアニスト。オーケストラ、ガムラン、邦楽器、ロックバンド、日用品など、あらゆる楽器のために作曲し、世界30カ国で作品を発表。また、お年寄りから子どもまで、プロ/アマ問わず幅広く共同

作曲を実践。「ガチャ・コン音楽祭」（滋賀）、「千住だじゃれ音楽祭」（東京）、「鳥取銀河鉄道祭」（鳥取）など、地域と関わるプロジェクトを成功させる。06年度、NHK（Eテレ）で、音楽番組「あいので」を番組監修レギュラー出演する。第1回アサヒビール芸術賞受賞。著書に「音楽の未来を作曲する」（晶文社）、「音楽づくりのヒント」（音楽之友社）ほか多数。CDに「ノムラノピアノ」（とんつれコード）ほか。これまでに、国内外の多数の大学で講師を務める。現在、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。「芸術家と子どもたち」理事。



第1部コーディネーター

渡邊未帆 WATANABE Miho
大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻（2024年度より地域創生ミュージックマネジメント専攻）准教授。ミュージシャン、放送ディレクター、音楽研究者（音楽学博士）。共著に『ジャージャーカ』、『クレオール の想像力』など。フレンチカリブ・ビッグバンド TI'PUNCH 主宰。



第2部コーディネーター

井口淳子 IGUCHI Junko
大阪音楽大学音楽学部教授、文学博士。専門は音楽学、民族音楽学。主な研究テーマは「中国の音楽・芸能研究」および「東アジアの近代洋楽受容」。著書に『亡命者たちの上海楽壇：租界の音楽とバレエ』、『送別の餃子：中国・都市と農村肖像画』など。映像教材プロジェクト「音楽史のエッセンス」主宰。



みなさん、お元気ですか？ 音楽ワークショップは今年でなんと10回目の開催となりました。
作曲家の野村誠さんを案内人として、日本センチュリー交響楽団の楽団員、大阪音楽大学の先生たちとともに自由で楽しいオーケストラをつくりたい。今回も西洋楽器、民族音楽などを用いて6回のワークショップを重ね、皆さんとともに、オリジナル作品を「世界のしょうない音楽祭」で披露します。参加には、演奏体験や楽器の有無、年齢などの条件はありません。音楽が大好きならどなたでもご参加いただけます。
※今年オンライン参加の募集はありません。

音楽祭第2部で演奏する曲を
みんなで作ります。
だれでも参加できるよ、
がっきができなくても、
がくふがよめなくてもOK!
ワークショップ参加者募集♪



日程や
会場などは
表面をご覧ください

【申込内容】

申込者のお名前（フリガナ）、郵便番号、住所、電話番号、年齢、メールアドレス、過去のワークショップに参加したことがある方はその旨。

【応募方法】

2023年11月6日(月)～29日(水) 必着・先着順
●WEB 豊中市のホームページ（右記二次元コード）より電子申込システムにて受付。
●はがき 「しょうないワークショップ申込」と記載し、魅力文化創造課（〒561-8501 住所不要）宛て郵送。



【お問い合わせ】

豊中市 都市活力部 魅力文化創造課
TEL 06-6858-2717
FAX 06-6858-3864

【注意事項！】

ワークショップ、発表会（音楽祭）の様子は写真および動画撮影、録音をします。この写真・映像・録音は、豊中市・日本センチュリー交響楽団・大阪音楽大学のウェブサイト・SNS・情報誌等で公開します。同意のうえお申込みください。



日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。
1989年に活動を開始し、大阪府・豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。2024年12月に楽団創立35周年を迎える。オフィシャルホームページ <https://www.jcso.or.jp>



大阪音楽大学 Osaka College of Music

1915年の創立以来、3万人超の音楽人を輩出している関西唯一の音楽単科大学。伝統的なクラシック音楽を筆頭に、ジャズ、ポピュラー、音楽イベント企画や音楽ビジネス、音楽エンジニアまでも網羅した教育を行っている。2024年度より全国の音楽大学で初となる「地域創生ミュージックマネジメント専攻」もスタート。「音楽×地域創生」をテーマに、観光の視点も生かしながら音楽で地域創生を担う人材を新たに育成する。

